

「地震」及び「暴風」、「大雨」などの気象警報が発表された場合の対応について

1. 「四條畷市」又は「東部大阪」に「暴風」又は「暴風と大雨(同時発令)」警報や特別警報が発令された場合

気象警報	対応
○午前7時現在で特別警報が発令されているとき	○学校は「臨時休業」とします。
○午前7時現在で警報が発令されているとき	○児童の登校を見合わせ、自宅で待機する。
○午前9時までに警報が解除されたとき	○3時間目から授業を開始しますので、学校に午前10時30分をめどに到着するよう、班ごとに集団登校してください。 この場合、給食が実施されませんので、午前中授業のみとなり、集団下校します。(ふれあい教室は、実施されません。)
○午前9時現在でも警報が発令されているとき	○学校は「臨時休業」とします。
○児童が在校中に警報が発表されたとき <b>※学校待機、集団下校の措置については、メール配信(まちcomi.)で連絡します。</b>	○警報発令以降の授業を取りやめ、学校で待機させ、学校内で安全を確保します。 ○状況によっては、教職員が引率して集団下校などの措置をとります。 <b>この場合、児童環境調査書で学校待機と記している家庭については、保護者または届け出のあった方の迎えがあるまで待機します。</b> できるだけ早く学校に迎えに来てください。

2. 「四條畷市」又は「東部大阪」に「大雨」や「洪水」など、「暴風」以外の警報が発表されている場合。

○ 特に学校からの連絡がなければ、いつもどおり登校させてください。局地的な豪雨や道路陥没などで、

登校に危険が予想されるときは、登校を見合わせ、学校に連絡してください。

3. 上記のほか、積雪、地震、雷 などにより、臨時的措置をとる場合

○ 地区緊急連絡網およびメール配信(まちcomi.)で連絡します。

○ 連絡がない場合は、いつもどおり登校させてください。

ただし、地区によって登校に危険が予想されるときは、登校を見合わせ、学校に連絡してください。

※ 放送局により情報のずれが生じることがありますが、NHKの気象情報によって判断してください。

※ 平成22年5月27日より大雨などの警報が市町村ごとに発表されることとなりました。ただし、場合により、今までのように「東部大阪」として発表されることもあるとのことです。ご注意願います。

4. 地震発生時における対応について

1. 以下の対応をとる震度・・・震度5弱
2. 地震発生時の対応

<p>とうこうまえ 登校前</p>	<p>○学校は「臨時休業」とします。 ただし、震度5弱未満であっても、テレビやラジオ、周囲の状況などから登校に危険が予想される場合は、登校を見合わせ、学校に連絡してください。</p>
<p>ざいこうじ 在校時</p> <p>※学校待機、集団下校の措置については、メール配信(まちcomi.)で連絡します。</p>	<p>○震度5弱以上の地震発生以降の授業を取りやめ、学校で待機させ、学校内で安全を確保します。 ○保護者に引き渡せるまでは学校待機します。できるだけ早く学校に迎えに来てください。保護者または届け出のあった方の迎えがあるまで待機します。 ○状況によっては、教職員が引率して集団下校などの措置をとります。</p>
<p>とうげこうじ 登下校時</p>	<p>通学路の地理的条件や家庭の条件で異なりますが、安全な場所に一時避難してから、学校もしくは自宅の近い方に行くように指導します(ご家庭でもご確認下さい。)その後、学校では在校時と同様の措置をとります。</p>

※ 各家庭からの学校への問い合わせはしないでください。

回線がパンクし、緊急の連絡が取れなくなってしまうます。

\* 学校待機措置の際、すでに提出して頂いた「児童環境調査書」にて、原則、届け出のあった方のみに、児童を引き渡すこととします。

\* 大雨や暴風、洪水などの警報・特別警報については、ある程度予想が可能ですので、必要に応じて気象情報に留意いただき、ご対応いただきますようお願いいたします。

\* 今回の改訂は、在校時に特別警報が出された時の措置についてです。学校待機が集団下校の連絡については、メール配信(まちcomi.)で行います。まだ登録されていない方はなるべく早くご登録をお願いします。また、緊急に集団下校する場合、児童環境調査書で学校待機と記している家庭については、迎えがあるまで待機しますので、できるだけ早く迎えに来てください。